

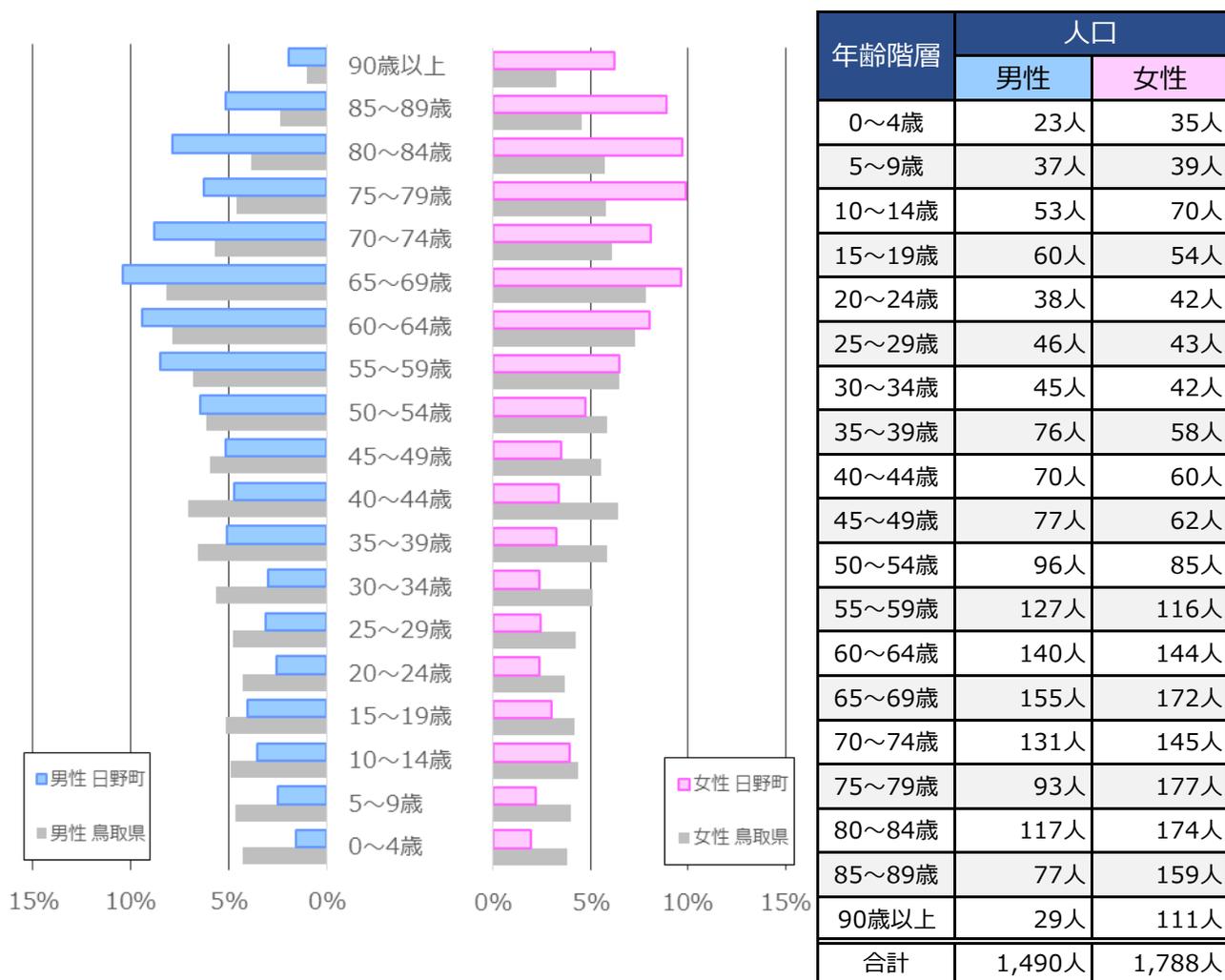
# 【別冊】各市町村の状況 - 日野町

## 1. 概要

人口総数	3,278人	
高齢化率	47.0%	
	国保	後期
被保険者数	667人	838人
人口に占める被保険者数の割合	20.3%	25.6%
平均年齢	60.1歳	84.1歳

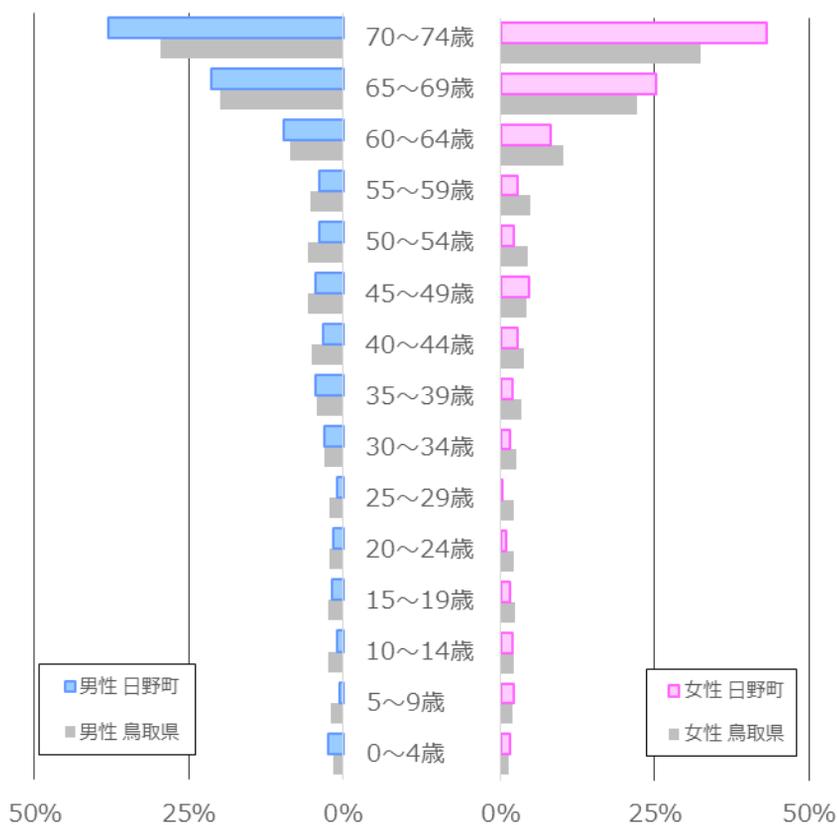
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

### ■ 人口ピラミッド (平成27年度)



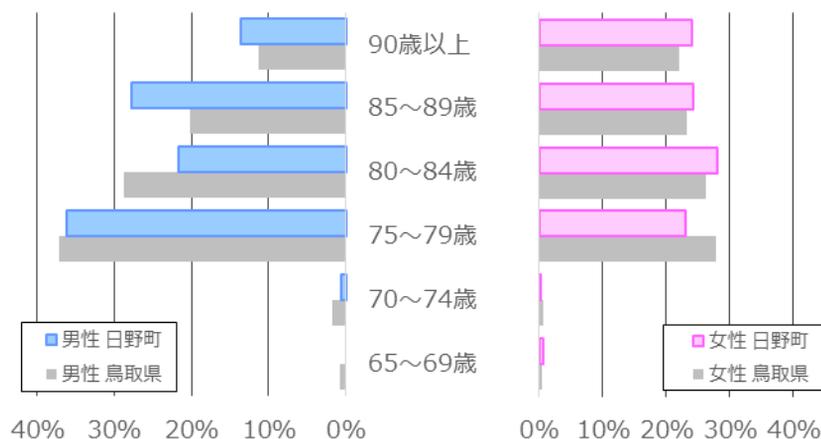
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

**国保** 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	8人	5人
5～9歳	2人	7人
10～14歳	3人	6人
15～19歳	6人	5人
20～24歳	5人	3人
25～29歳	3人	1人
30～34歳	10人	5人
35～39歳	15人	6人
40～44歳	11人	9人
45～49歳	15人	15人
50～54歳	13人	7人
55～59歳	13人	9人
60～64歳	32人	27人
65～69歳	71人	84人
70～74歳	127人	144人
合計	334人	333人

**後期** 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

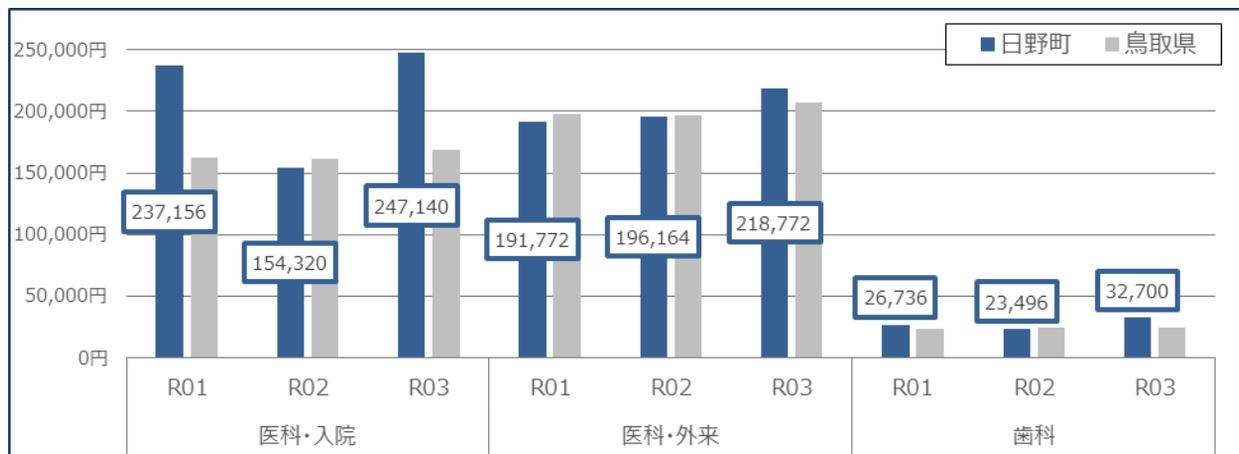


年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	0人	3人
70～74歳	2人	1人
75～79歳	107人	125人
80～84歳	64人	152人
85～89歳	82人	132人
90歳以上	40人	130人
合計	295人	543人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

## 2. 医療費の状況

### 国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

### 国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（3年平均）

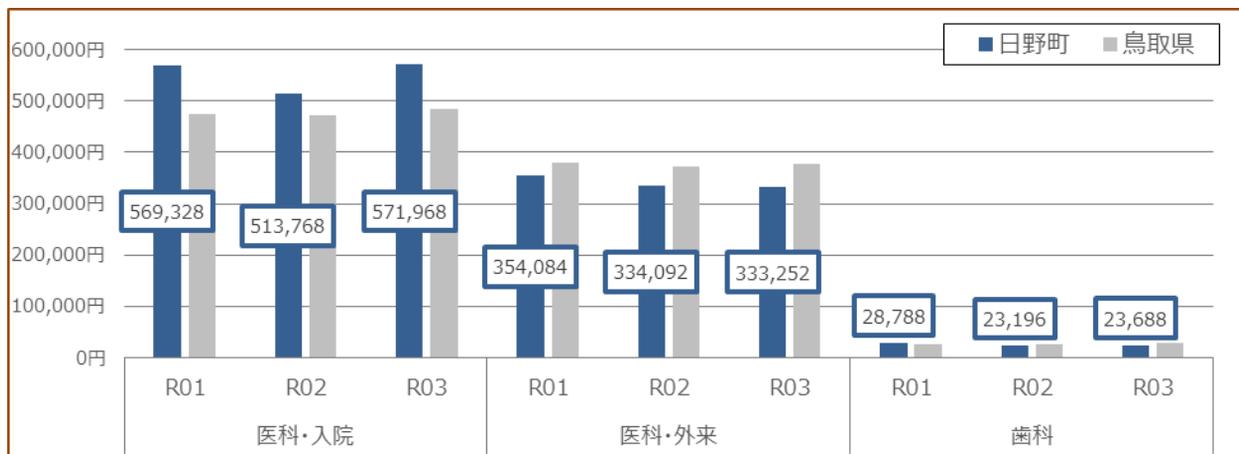
（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	4,015	11	226	16	4,746	11	8,207	10
2	新生物<腫瘍>	72,689	1	28,957	2	39,928	2	20,962	3
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,560	12	0	18	60	16	222	17
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,489	13	2,667	13	39,204	3	30,104	1
5	精神及び行動の障害	8,964	8	17,779	5	7,544	10	6,739	11
6	神経系の疾患	19,135	5	30,236	1	14,990	6	10,909	6
7	眼及び付属器の疾患	4,448	9	6,947	11	11,232	7	9,628	7
8	耳及び乳様突起の疾患	252	17	0	18	849	15	681	15
9	循環器系の疾患	35,488	2	19,453	3	45,602	1	18,119	4
10	呼吸器系の疾患	24,281	3	8,602	9	17,329	5	9,065	8
11	消化器系の疾患	21,468	4	8,233	10	17,342	4	16,901	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,226	14	15,004	6	3,483	12	2,399	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,220	7	14,312	7	10,064	8	27,553	2
14	尿路性器系の疾患	4,310	10	12,683	8	7,764	9	8,505	9
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	183	17	0	18	48	18
16	周産期に発生した病態	0	18	541	14	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	434	16	284	15	42	17	301	16
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	885	15	4,074	12	1,522	14	2,014	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	14,477	6	18,770	4	2,619	13	2,489	12
合計		231,343	-	188,952	-	224,320	-	174,847	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	7,146	11	1,814	15	6,359	10	2,559	15
2	新生物<腫瘍>	81,422	3	43,473	5	95,685	1	23,115	7
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,752	14	3,831	13	190	16	9,960	9
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,833	12	6,531	11	38,642	4	31,498	4
5	精神及び行動の障害	43,772	6	5,096	12	2,137	14	5,396	12
6	神経系の疾患	33,658	7	55,101	4	25,122	7	26,153	5
7	眼及び付属器の疾患	4,893	13	7,049	10	18,690	9	17,938	8
8	耳及び乳様突起の疾患	377	16	216	16	703	15	431	16
9	循環器系の疾患	119,026	2	151,074	1	67,564	2	61,438	1
10	呼吸器系の疾患	138,418	1	38,356	6	35,961	5	5,865	11
11	消化器系の疾患	23,838	9	15,485	8	28,260	6	24,543	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,283	15	3,327	14	4,079	11	4,501	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	51,713	5	63,743	3	24,134	8	52,467	2
14	尿路器系の疾患	24,255	8	13,196	9	39,263	3	31,919	3
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	7	17	6	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	14,781	10	17,294	7	2,213	13	3,543	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	66,988	4	68,898	2	3,125	12	7,420	10
合計		621,154	-	494,485	-	392,135	-	308,755	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和元年度~令和3年度)

**国保** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	29,519
2	その他の呼吸器系の疾患	15,368
3	その他の消化器系の疾患	14,293
4	その他の心疾患	12,337
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	11,454
6	脳梗塞	10,926
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,065
8	骨折	9,926
9	虚血性心疾患	9,126
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	8,103

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	31,353
2	糖尿病	27,717
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	17,748
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,260
5	高血圧性疾患	10,854
6	その他の眼及び付属器の疾患	9,430
7	その他の呼吸器系の疾患	9,232
8	その他の消化器系の疾患	8,613
9	脂質異常症	6,293
10	その他の神経系の疾患	5,810

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	21,516
2	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	14,570
3	骨折	11,038
4	腎不全	10,242
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,806
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,209
7	関節症	8,653
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,070
9	血管性及び詳細不明の認知症	6,869
10	その他の呼吸器系の疾患	6,474

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,424
2	その他の消化器系の疾患	11,335
3	高血圧性疾患	10,851
4	骨の密度及び構造の障害	8,233
5	その他の眼及び付属器の疾患	7,753
6	脂質異常症	7,483
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,163
8	その他の神経系の疾患	6,420
9	関節症	6,080
10	腎不全	5,783

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

## 後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

## ■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	82,955
2	その他の心疾患	55,510
3	骨折	44,158
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	41,241
5	脳梗塞	37,244
6	肺炎	29,929
7	その他（上記以外のもの）	23,112
8	慢性閉塞性肺疾患	22,794
9	その他損傷及びその他外因の影響	19,338
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	17,748

## ■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	81,006
2	その他の心疾患	42,667
3	糖尿病	32,892
4	慢性閉塞性肺疾患	28,432
5	腎不全	25,362
6	その他の眼及び付属器の疾患	16,594
7	その他の消化器系の疾患	15,793
8	高血圧性疾患	14,518
9	その他の神経系の疾患	9,330
10	パーキンソン病	8,880

## ■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	61,261
2	骨折	60,779
3	その他の心疾患	57,706
4	パーキンソン病	32,489
5	その他の呼吸器系の疾患	22,366
6	関節症	21,562
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	17,294
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	12,452
9	その他の神経系の疾患	11,947
10	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	11,604

## ■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	39,444
2	糖尿病	23,474
3	腎不全	22,834
4	骨の密度及び構造の障害	20,320
5	その他の消化器系の疾患	16,390
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,970
7	その他の眼及び付属器の疾患	15,843
8	高血圧性疾患	14,647
9	その他の神経系の疾患	10,464
10	関節症	10,311

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

**国保** 被保険者 1 人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	28,675
2	その他の呼吸器系の疾患	14,722
3	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	11,139
4	その他の心疾患	11,042
5	その他の消化器系の疾患	10,255
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,758
7	脳梗塞	9,531
8	骨折	8,817
9	虚血性心疾患	8,226
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	7,856

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	20,561
2	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	16,704
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,079
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,997
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,013
6	白内障	691
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	465
8	喘息	290
9	-	-
10	-	-

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	20,299
2	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	14,352
3	骨折	10,069
4	腎不全	9,845
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,027
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,027
7	関節症	8,121
8	血管性及び詳細不明の認知症	6,737
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,299
10	その他の呼吸器系の疾患	6,035

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,746
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	2,456
3	腎不全	1,344
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	616
5	その他の感染症及び寄生虫症	347
6	白内障	346
7	-	-
8	-	-
9	-	-
10	-	-

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	78,765
2	その他の心疾患	46,993
3	骨折	42,440
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	38,158
5	脳梗塞	33,774
6	肺炎	27,331
7	慢性閉塞性肺疾患	19,877
8	その他損傷及びその他外因の影響	18,920
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	16,205
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	15,721

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	57,630
2	骨折	57,012
3	その他の心疾患	50,578
4	パーキンソン病	32,107
5	その他の呼吸器系の疾患	20,702
6	関節症	20,384
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	15,672
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,050
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	10,588
10	その他の神経系の疾患	10,345

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	50,239
2	腎不全	20,376
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,772
4	その他の眼及び付属器の疾患	2,621
5	パーキンソン病	2,091
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,520
7	白内障	1,136
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,133
9	肝硬変（アルコール性のものを除く）	647
10	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,973
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,451
3	貧血	8,502
4	パーキンソン病	1,718
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,474
6	その他損傷及びその他外因の影響	601
7	悪性リンパ腫	530
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	217
9	白内障	216
10	-	-

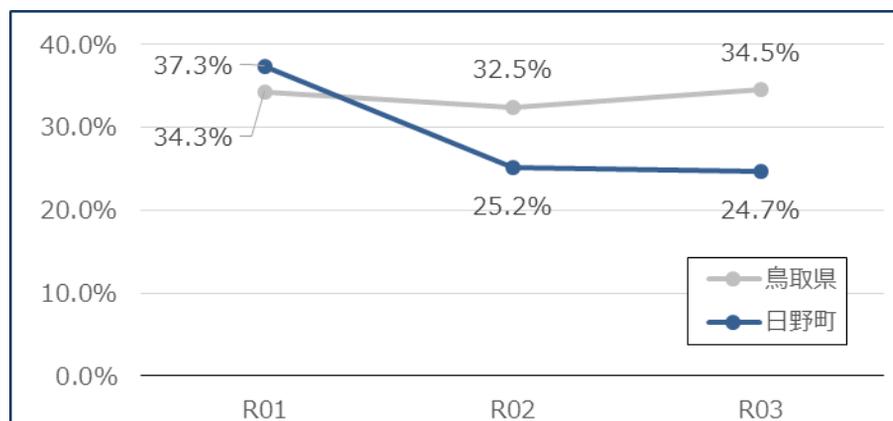
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

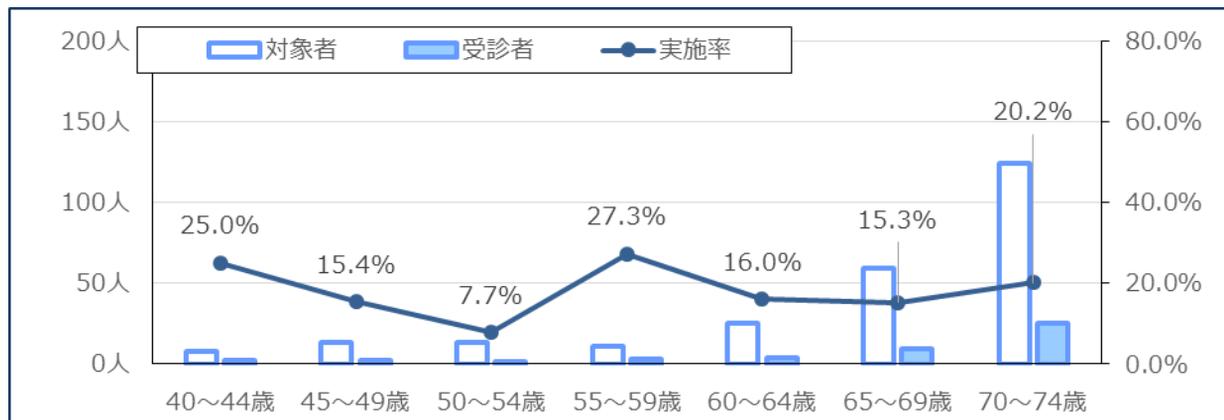
### 3. 健康診査の状況

**国保** 特定健康診査実施率

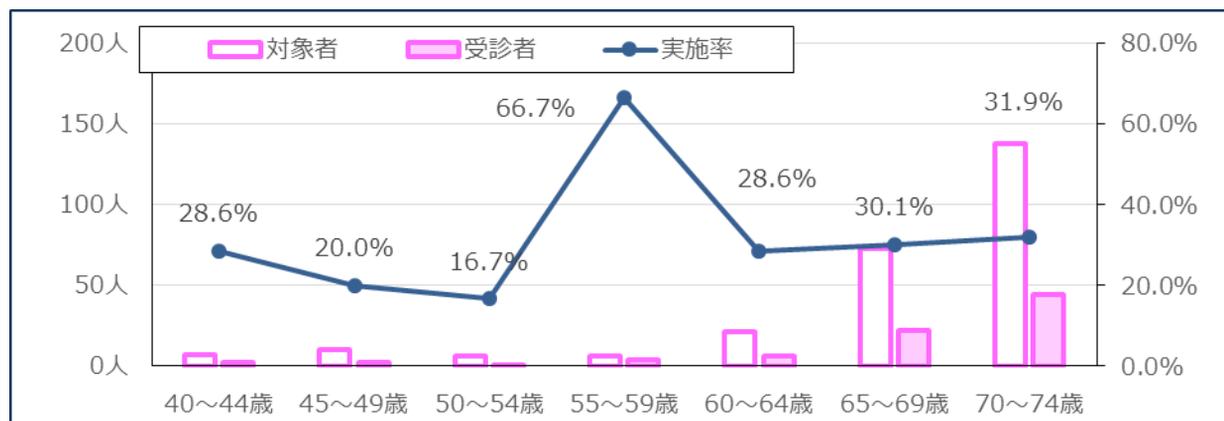
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	565人	211人	37.3%	34.3%	38.0%
R02	532人	134人	25.2%	32.5%	33.7%
R03	514人	127人	24.7%	34.5%	-



**国保** 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）



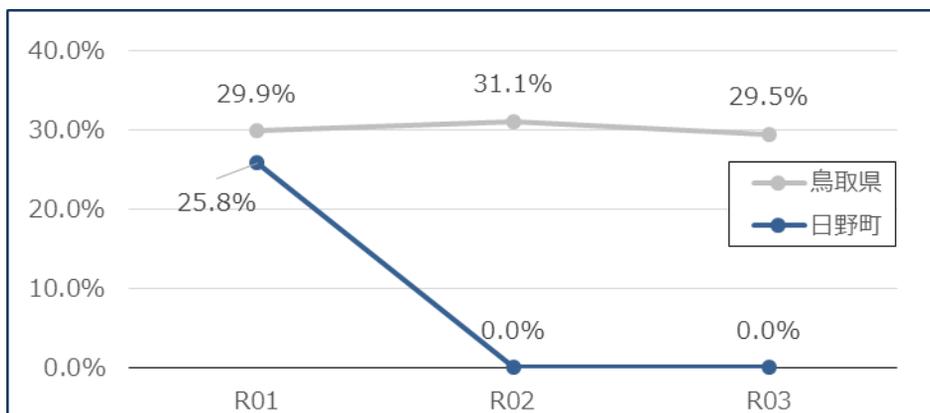
**国保** 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）



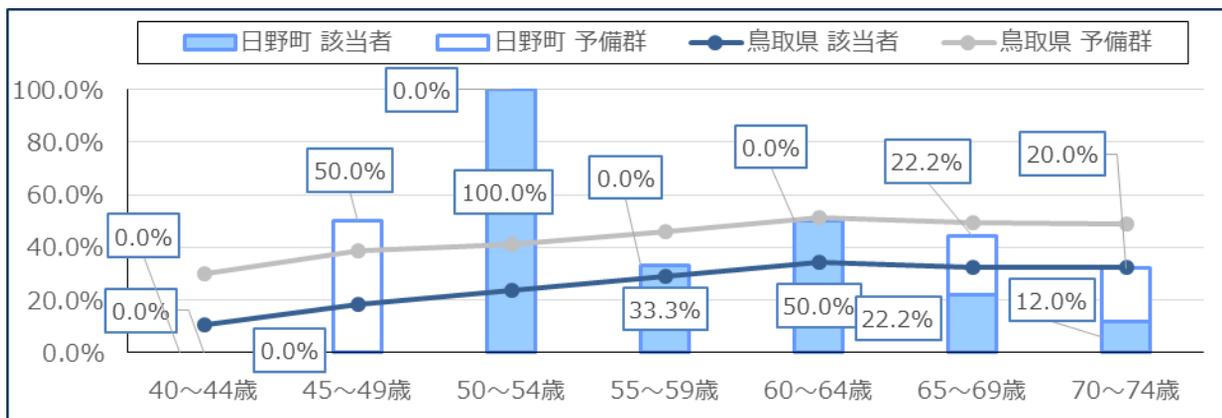
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定保健指導実施率

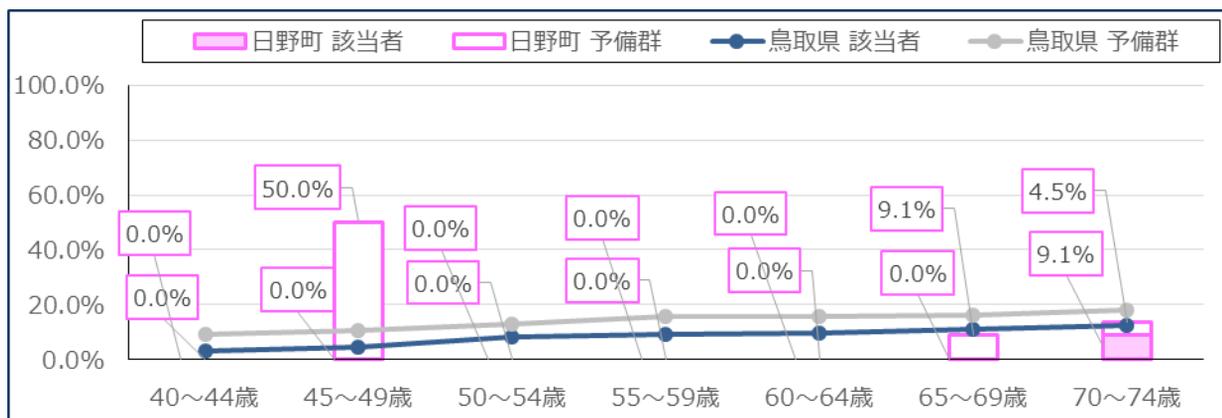
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	31人	8人	25.8%	29.9%	29.3%
R02	19人	0人	0.0%	31.1%	26.9%
R03	12人	0人	0.0%	29.5%	-



**国保** 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



**国保** 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

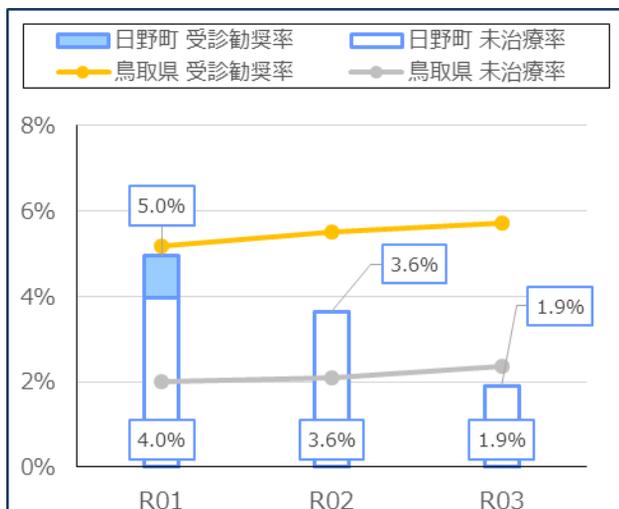
特定健診の質問票		男性		女性	
		日野町	標準化比	日野町	標準化比
服薬	高血圧症	37.0%	83.6	23.5%	68.1
	糖尿病	4.3%	34.4	7.4%	112.5
	脂質異常症	19.6%	78.0	29.6%	87.7
既往歴	脳卒中	2.2%	45.8	1.3%	51.4
	心臓病	4.4%	50.9	2.5%	60.7
	慢性腎臓病・腎不全	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	貧血	4.4%	90.0	6.3%	45.5
喫煙	喫煙	19.6%	92.7	2.5%	49.6
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	35.6%	80.3	21.3%	78.6
運動	1回30分以上の運動習慣なし	48.9%	87.3	72.5%	120.9
	1日1時間以上運動なし	75.6%	*157.9	75.0%	*158.7
	歩行速度遅い	48.9%	99.6	52.5%	105.2
食習慣	食べる速度が速い	26.7%	88.6	31.3%	133.4
	食べる速度が普通	60.0%	96.9	58.8%	85.3
	食べる速度が遅い	13.3%	167.3	10.0%	130.3
	週3回以上就寝前夕食	26.7%	134.7	16.3%	163.6
	週3回以上朝食を抜く	4.4%	39.4	6.3%	97.9
飲酒	毎日飲酒	46.7%	109.8	11.3%	104.8
	時々飲酒	26.7%	118.2	20.0%	96.6
	飲まない	26.7%	76.3	68.8%	100.3
	1日飲酒量（1合未満）	21.2%	*43.9	60.0%	70.1
	1日飲酒量（1～2合）	42.4%	125.5	36.0%	*311.5
	1日飲酒量（2～3合）	33.3%	*235.3	0.0%	0.0
	1日飲酒量（3合以上）	3.0%	81.4	4.0%	708.6
睡眠	睡眠不足	35.6%	165.9	38.8%	*154.7
行動変容	改善意欲なし	42.2%	132.1	33.8%	133.0
	改善意欲あり	22.2%	84.5	26.3%	91.9
	改善意欲ありかつ始めている	4.4%	36.0	10.0%	66.2
	取り組み済み6ヶ月未満	6.7%	84.2	13.8%	144.4
	取り組み済み6ヶ月以上	24.4%	113.8	16.3%	75.8
保健指導	保健指導利用しない	62.2%	97.6	61.3%	101.2
口腔機能	咀嚼_何でも	77.8%	101.4	78.8%	98.8
	咀嚼_かみにくい	22.2%	100.5	21.3%	107.6
	咀嚼_ほとんどかめない	0.0%	0.0	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	6.7%	47.7	31.3%	119.8
	3食以外間食_時々	55.6%	98.4	55.0%	93.2
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	37.8%	127.7	13.8%	92.2

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

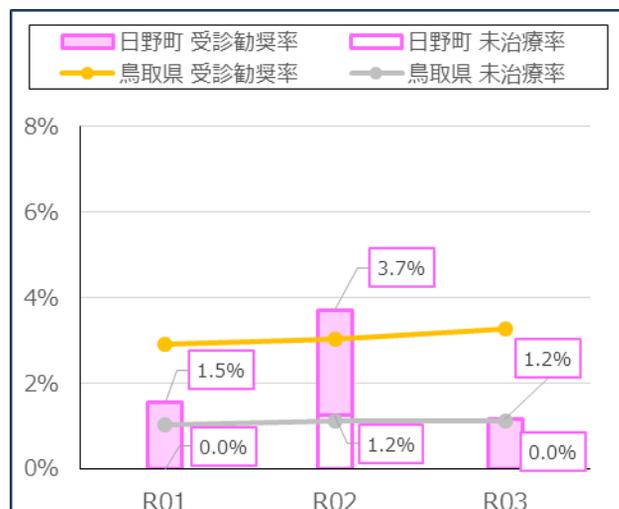
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

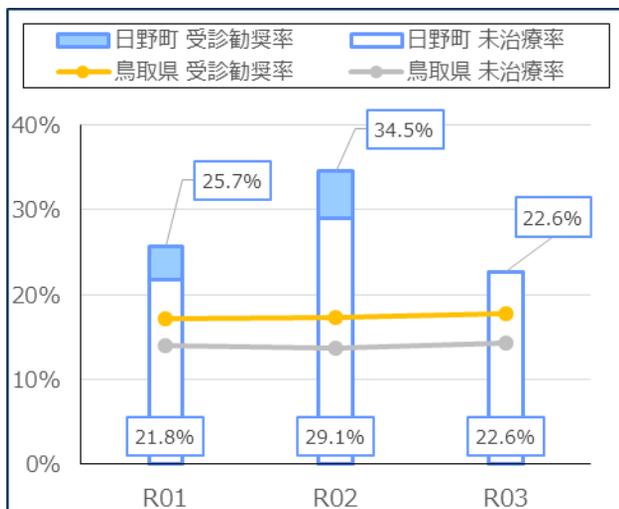
■【男性】（血糖）



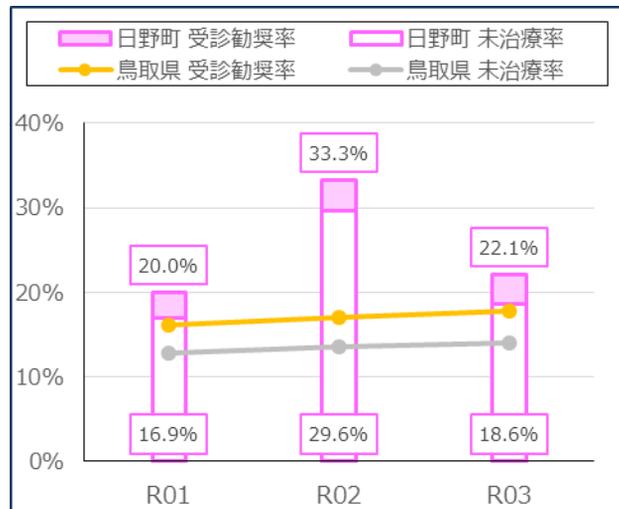
■【女性】（血糖）



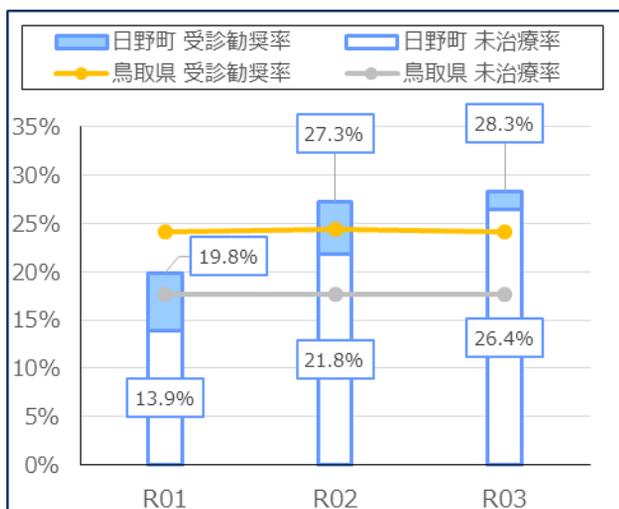
■【男性】（血圧）



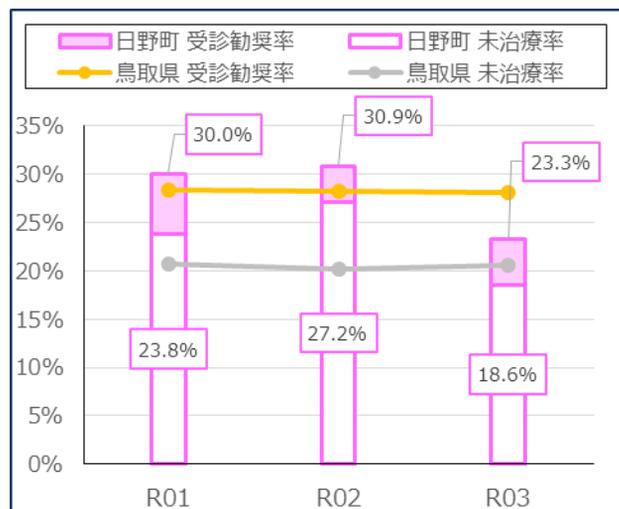
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

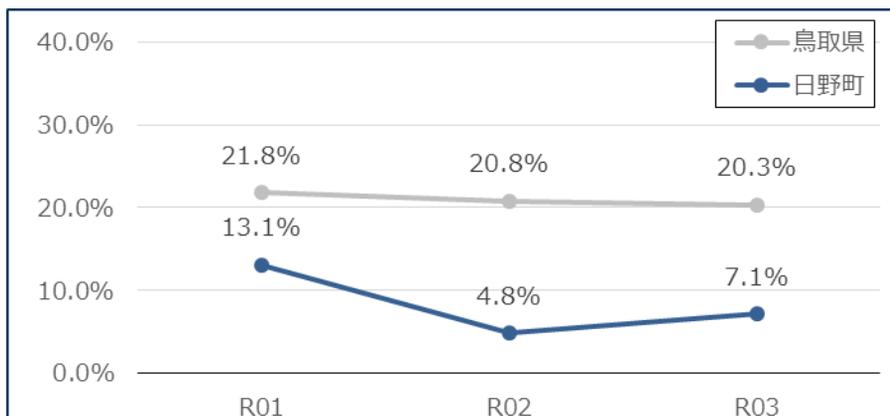


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		（参考） 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	884人	116人	13.1%	21.8%
R02	866人	42人	4.8%	20.8%
R03	855人	61人	7.1%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日野町	標準化比	日野町	標準化比
健康状態	よい	15.4%	58.7	32.4%	140.0
	まあよい	7.7%	42.1	17.6%	107.8
	ふつう	69.2%	152.2	47.1%	93.1
	あまりよくない	3.8%	43.8	2.9%	33.0
	よくない	3.8%	306.5	0.0%	0.0
心の健康状態	満足	42.3%	84.1	45.7%	99.5
	やや満足	53.8%	131.8	42.9%	95.6
	やや不満	3.8%	50.3	11.4%	140.9
	不満	0.0%	0.0	0.0%	0.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	100.0%	105.6	97.1%	101.9
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	19.2%	69.1	22.9%	80.8
	お茶や汁物等でむせる	26.9%	134.8	22.9%	109.4
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	3.8%	32.3	8.6%	76.2
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	61.5%	101.4	48.6%	81.5
	この1年間に転んだ	26.9%	156.6	22.9%	126.0
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	46.2%	70.8	57.1%	93.2
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	11.5%	67.6	11.4%	77.1
	今日の日付がわからない時あり	26.9%	105.3	11.4%	47.5
喫煙	吸っている	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	吸っていない	42.3%	74.6	94.3%	99.7
	やめた	57.7%	162.2	5.7%	172.4
社会参加	週に1回以上は外出	88.5%	99.2	82.9%	91.8
	家族や友人と付き合いがある	92.3%	100.5	94.3%	98.6
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	84.6%	90.2	94.3%	98.5

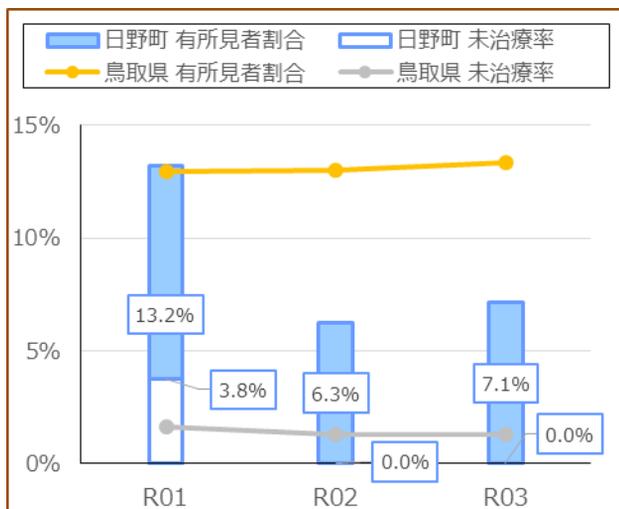
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

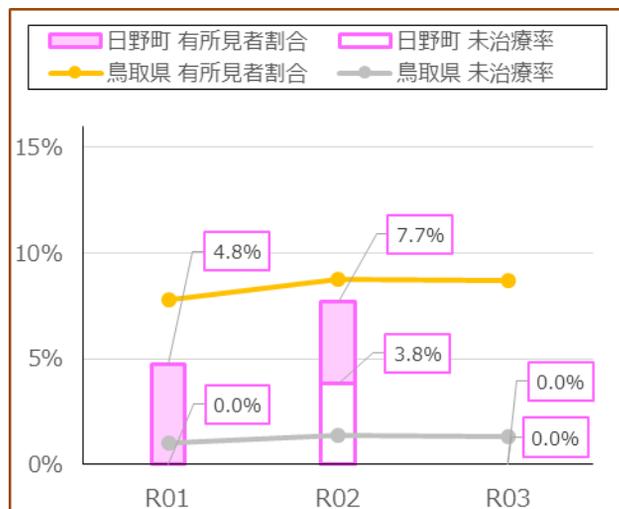
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

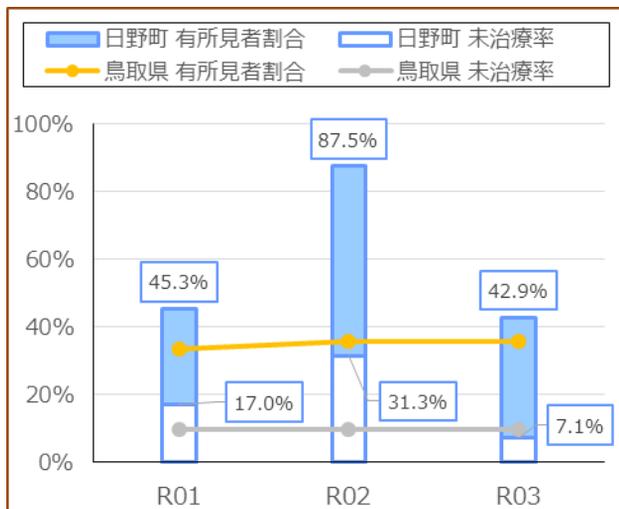
■【男性】（血糖）



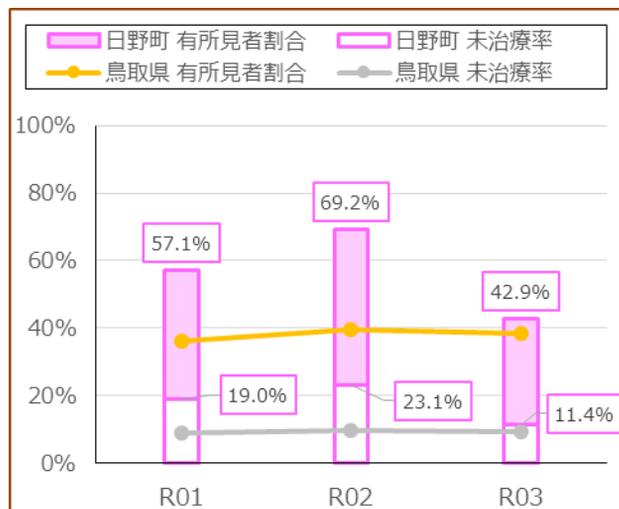
■【女性】（血糖）



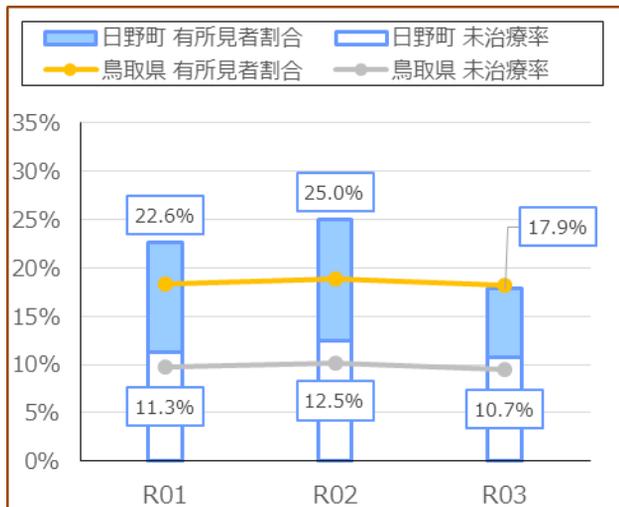
■【男性】（血圧）



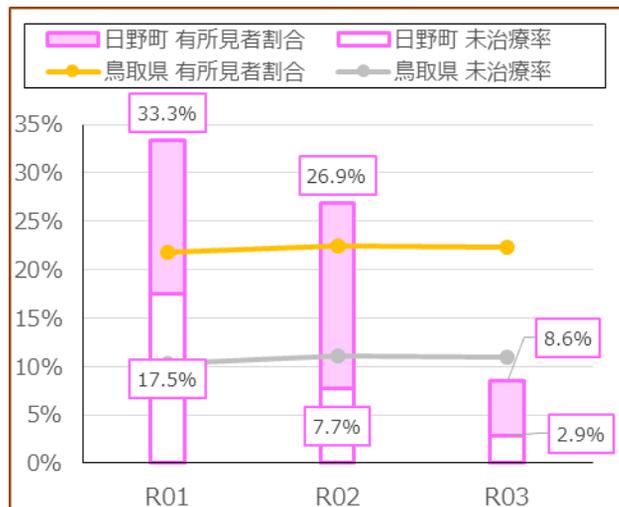
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



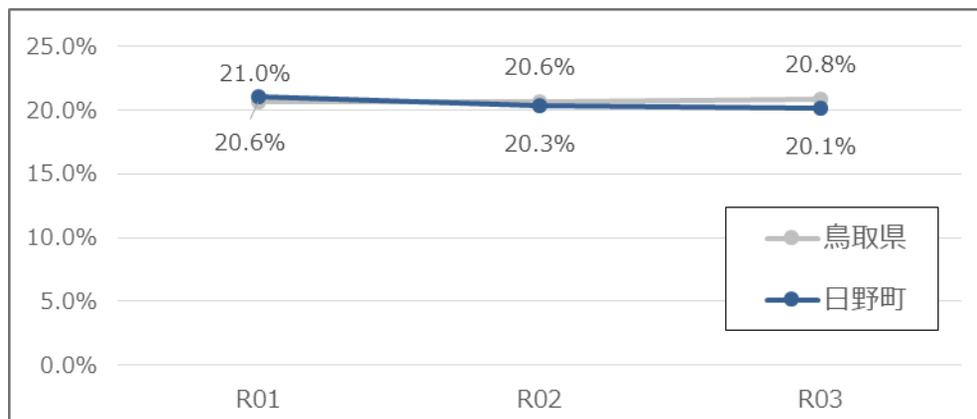
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

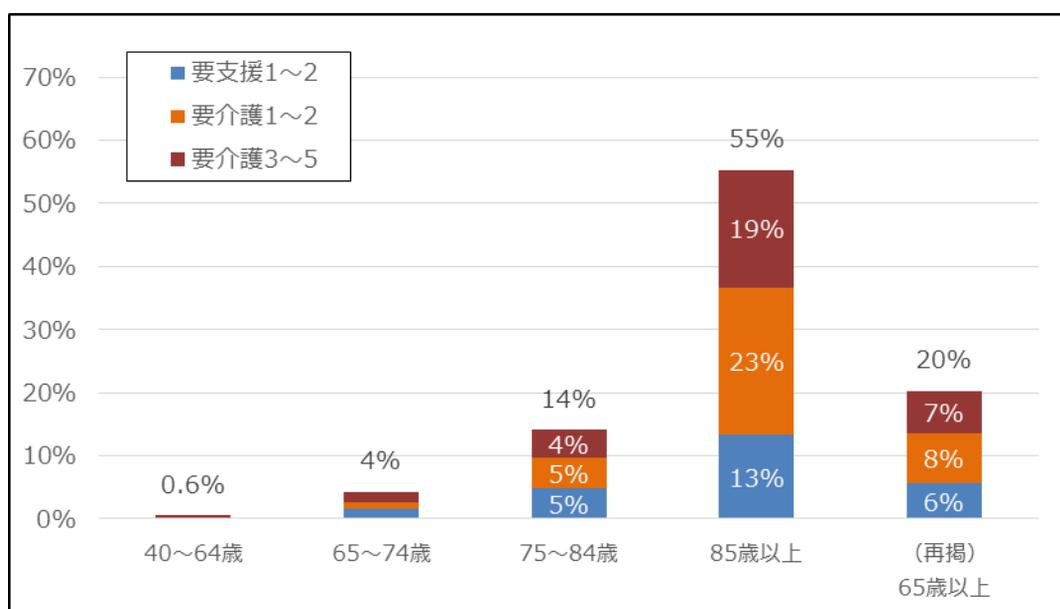
## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



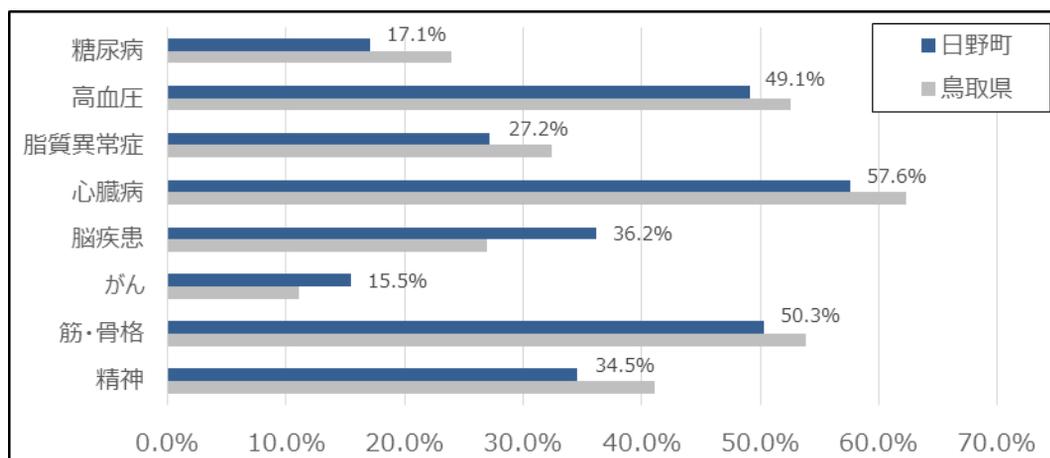
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

### ■ 要介護認定率（年次推移）



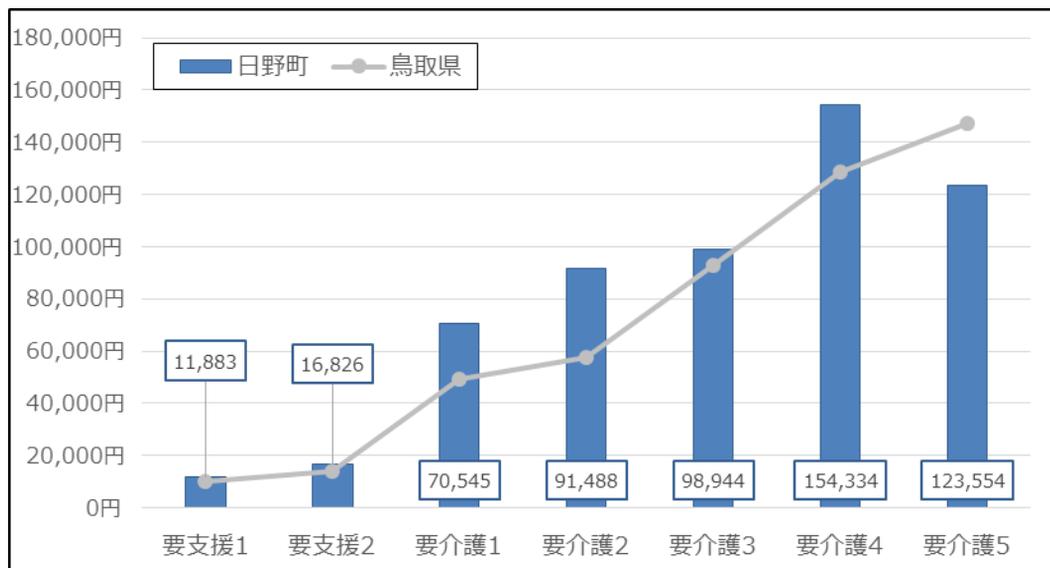
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

### ■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

## ■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保において、男女ともに筋骨格の入院外来医療費が県平均より高く、内分泌の外来医療費が高い。(県P21、町P3)</li> <li>・後期において、男女ともに脳梗塞の入院医療費が県平均より高く、特に女性は県平均より約2倍高い。国保においては、男性の脳梗塞、虚血性心疾患の入院医療費が県平均より高い。(県P23-24、町P5-6)</li> <li>・国保、後期において、男女ともに骨折の入院医療費が県平均より高い。(県P23-24、町P5-6)</li> <li>・後期における高額レセプトの受診率及び医療費ともに県内で上位に入る。(県P26)</li> </ul>
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保、後期ともに健康診査実施率が県内で最も低い。また、国保においては保健指導実施率も県内で最も低い。(県P48-53)</li> <li>・国保において、男女ともに血圧の受診勧奨率及び未治療率が県平均より高い。男性の脂質の受診勧奨率及び未治療率は、直近3年間で増加が続いており、R2年度から県平均を上回っている。(町P12)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護5を除き、県平均より高い。(町P16)</li> <li>・要介護認定者において、高血圧症及び糖尿病の有病率は県内でも低いが、脳疾患、がんの有病率が県平均より高い。(県P65-66)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期の血圧リスクが県平均より高い。(県P75)後期健診の質問票の結果から“ウォーキング等の運動を週に1回以上”の人が国と比較して少なく、“この1年間に転倒した”人の割合は多く、特定健診の質問票の結果から、“1日1時間以上運動なし”の人の割合が国と比較して高いため、運動事業に重点をおいた生活習慣病対策の推進が必要であると考えられる。(町P11、13)</li> </ul>